保護者の皆様へ

この度、学校法人高岡第一学園　高岡第一高等学校の校長に就任いたしました大森英一郎と申します。

私は、大学卒業後、10年余り会社員として営業の仕事に従事しておりました。平成20年に学校法人高岡第一学園に入職し、本法人内の学校等で事務方として学園運営に携わってまいりました。そのため、生徒の皆さんに教員として接する機会はなく、校長職を命ぜられることは、まったく予想していなかったことです。

教員の経験がない者が校長に就任する例としては、学校経営の改善や特色ある教育活動の展開などを期待されての民間人校長の登用があります。また、民間人校長には、次のような効果が期待されております。

・　民間で培った経営感覚やリーダーシップを生かし、学校運営に新しい風を送る。
・　明快な目標設定や教職員とのコミュニケーションの充実により、学校を一つのチームとして運営できるようにする。
・　地域や保護者などのニーズを把握した上で、学校の活動を対外的に発信できるようになる。

本校においても、学校運営において上記の期待に応えるよう、取り組んでまいります。特に、保護者の皆様に対しては、お子様の活動をしっかりと伝えられるよう取り組んでまいります。

４月１日の就任当日に、先生方に次のことをお願いしました。

「多様な学校業務に対応するには、教職員全員参加が不可欠であり、業務分担の適正化を図る。これにより、各先生方が生徒の指導に集中できる態勢を整備する。」

私たち教職員は、お子様が自らの将来を自身で切り開いていけるよう、全力で支援してまいります。

ご家庭におかれては、お子様を経済的にも精神的にもしっかりと支え、安心できる居心地のいい場所であり続けていただきたいと思います。そうしたご家庭と学校とが連携しながら、お子様が「夢を実現するための」、あるいは「やりたいことを見つけるための」サポートをしていきたいと考えます。保護者の皆様におかれましても、本校の教育方針をご理解いただき、ご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

令和７年４月８日

学校法人高岡第一学園　高岡第一高等学校
校長　大森英一郎